

平成24年度 お茶の水女子大学経営協議会（第5回）議事録

日 時：平成25年1月22日（火）15：00～16：05

場 所：お茶の水女子大学 大学本館2階 第一会議室（213室）

出席者：（学外委員）足立委員、池田委員、槍田委員、小倉委員、國井委員
（学内委員）羽入学長、市古理事、耳塚理事、河村理事、江澤理事、
鷹野副学長、三浦副学長（戦略担当）

（陪 席）斎藤監事、
三浦文教育学部長、最上理学部長、大塚生活学部長、
石口人間文化創成科学研究科長、高崎附属学校部長、
香西財務室長

1. 開会

2. 〔平成24年度（第3回）〕議事録（案）、〔平成24年度（第4回）（持ち回り）〕議事録（案）の確認

○修正等がある場合は、本日から一週間位までの間に、総務チームまで連絡することとした。

3. 審議事項

（1）平成25年度学内予算編成方針（案）について

○総務機構長より、平成25年度学内予算編成方針について、経営協議会委員からの意見に基づき「収入増の取組み」についても記載することとしたこと等【資料3】に基づき説明があり、審議の結果、「収入増の取組み」の項に記載の外部資金について、政府の補助金についても含まれることを明示することとし、原案のとおり承認された。

4. 報告事項

（1）学長選考会議（平成24年10月28日）について

○足立学長選考会議議長より、平成24年10月28日開催の学長選考会議において、羽入学長を次期学長候補者として選考したことの報告があった。

（2）次期役員等の選任について

○学長より、次期役員等について、現体制で引続き運営することの報告があった。

（3）平成24年度補正予算について

○総務機構長より、平成24年度補正予算について、【資料4-1】及び【資料4-2】に基づき報告があった。

（4）平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果について

○総務機構長より、平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果について、【資料5】に基づき報告があった。

併せ、全学及び部局別自己評価の外部評価訪問調査が1月11日（金）に行われたことの報告があった。

（5）外部資金受入状況について

○国際・研究機構長より、外部資金受入状況について、【資料6】に基づき報告があった。

5. 意見交換

(1) ミッションの再定義について

学長より、「将来構想を考える会」を設置し、本学が国立の女子大学としていかに社会に貢献できるか等検討していることの説明があり、本学のミッションの再定義について引続き助言願いたい旨発言があった。

■学外委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・「生涯教育」の取組みを充実してもらいたい。
- ・「マネジメント」を学ぶ機会を提供していただきたい。
- ・社会人教育を充実させ、強化していくことが重要である。
- ・「リーダーシップ」という社会の概念そのものについて研究してもらいたい。
- ・多様な社会構造の中では、いろいろなリーダーシップの取り方があり、固定的な「リーダーシップ」はあり得ないと考えている。
- ・女子教育の中でリーダーシップを養っていただき、それを社会の中で活用していただきたい。
- ・多様性が尊重される社会構造、組織の中、多様なリーダーシップの在り方についても研究していただきたい。
- ・素晴らしい立派な女性のロールモデルばかり提示するのは問題がある。

■本学からの主な回答・発言は以下のとおり。

- ・国立の女子大学として引続き存在するよう戦略を立てたい。
- ・国際的に活躍できる女性を育てることを使命としている。
- ・男女共同参画社会を牽引するという役割が重要である。
- ・生涯にわたって教育あるいは研究活動に従事することができる、大学院教育を中心とした生涯教育システムを構築する予定である。
- ・リーダーシップ論の学問的な蓄積を更に進め、本学としてのリーダーシップ論を構築する。
- ・リーダーという概念の定義が多様になるということ認識した上で、リーダーの概念を定義することも研究の対象として、本学が発信するリーダー教育を構築したいと考えている。

6. その他

(1) 「平成 24 年度 A-W i L シンポジウム」

日時：平成 25 年 1 月 22 日（火） 16 時 45 分～18 時 45 分

場所：お茶の水女子大学 大学講堂（徽音堂）

○学術・情報機構長より、「平成 24 年度 A-W i L シンポジウム」の開催について、案内があった。

(2) 国際シンポジウム アジアのグローバル化促進のための『女性力』の活用

日時：平成 25 年 1 月 26 日（土） 10 時 00 分～17 時 00 分

場所：青山学院大学総研ビル 12 階大会議室

○国際・研究機構長より、「国際シンポジウム アジアのグローバル化促進のための『女性力』の活用」の開催について、案内があった。

(3) 「グローバル人材育成推進事業」kick-off シンポジウム

日時：平成25年2月28日(木)～3月1日(金)

場所：お茶の水女子大学大学講堂(德音堂)

生活科学部会議室(本館103室)

○国際・研究機構長より、「グローバル人材育成推進事業」kick-off シンポジウム」の開催について、案内があった。

(4) 株式会社文藝春秋との共催事業

○教育機構長より、株式会社文藝春秋との共催事業として、キャリアデザインプログラム基幹科目「働く女性の権利と地位」－世界を変えた10人の女性－(全学共通科目)を開講したこと、講義の内容及び学生のレポートからなる単行本が発行される予定であることの報告があった。

(5) 内閣府男女共同参画局 第1回「カエルの星」認定

○学術・情報機構長より、「内閣府男女共同参画局第1回「カエルの星」」にリーダーシップ養成教育研究センターの取組みが教育機関として唯一認定されたことの報告があった。

○学長より、次回の開催予定について、【資料7-1】に基づき説明があり、次回開催は、平成25年3月19日(火)15時からであることを確認した。

また、【資料7-2】に基づき平成25年度の開催日程について照会があった。

以 上